



外国人材確保・育成・定着コストの現状と課題 — 現場から報告 —

社会福祉法人 芳香会

外国人受入担当 富張浩俊

（青嵐荘特別養護老人ホーム勤務）

社会福祉法人 芳香会について

所 在 : 茨城県古河市上大野698

開 所 : 1970年12月

理事長 : 宇留野 光子

職員数 : 481名（内常勤267名、外国人就労者41名） ※2024年11月1日付

他外国人留学生4名、採用予定外国人7名（EPA3名、特定1名、技能3名）

施 設 : 高齢事業 入所型3施設 在宅事業

障害事業 入所型4施設 在宅事業

保育事業 2保育園

その他 茨城県地域生活定着支援センター

芳香会研究所・託児所 等々

（芳香会HP↓）



（特養説明動画↓）



現在の外国人材採用状況（事業種別）

芳香会では2010年度からEPA制度等を利用し積極的に外国人材との協働を具現化しています

施設種別	特定活動 (介護福祉士)	特定活動 (EPA)	特定技能	技能実習	留学	看護師 (EPA)	介護	定住者	配偶者	合計	国
特別養護老人ホーム			2名	4名			5名	1名	1名	13名	PH－VN－ID－MM
身体障害者施設1			3名		2名		5名			10名	PH－ID
老人保健施設		1名					1名			2名	PH－VN－NP
身体障害者施設2	1名	1名	2名	2名			1名			7名	PH－ID
重症心身障害者施設		1名（看護師）	5名	4名		1名				11名	PH－ID
養護老人ホーム											ID
知的障害者施設					2名					2名	ID
合計	1名	3名	12名	10名	4名	1名	12名	1名	1名	45名	

○本年度介護福祉士国家試験4名受験

○赤文字は実績あり

○その他韓国やペルー等の方を採用したこともあり

○他採用7名予定（E3名、特1、技3名）

PH	VN	ID	MM	NP	合計2024.11現在
6名	3名	32名	4名	0名	45名

地域状況について

芳香会は茨城県の古河市と結城市に所在します（県内44市町村）。

＜人 口＞ 現在） 古河市 約140,000人 県内 6 番目 2010年は 約143,000人 〔 2% ↓ 〕

現在） 結城市 約50,000人 県内19番目 2010年は 約52,000人 〔 4% ↓ 〕

＜労働人口＞ 現在） 古河市 約71,000人 2010年は 約93,000人 〔23% ↓ 〕

現在） 結城市 約26,000人 2010年は 約33,000人 〔21% ↓ 〕

2000年頃から人口の減が見られる。課題は働く人口の減が企業の発展に影響を及ぼす事になることが予想されている。それでは運営の方針の決定は難しい。人の採用が困難となり、その影響による業務の一定化及びICT化等の業務の見直し等のスパイラルを解決しなければ企業の安定は図れないものとなっていくことは明らかである。

地域状況について

人口の動態については環境も大きく左右される

<地域のメリット>

- ・自然が豊かだが、一定の生活をするにも大きな不便なく生活出来る施設等はある。
- ・物価についてもすごく高いわけでもない（家賃2LDK 約40,000～60,000円）。
- ・食べ物が豊富。特に野菜は種類も多く、地域でも直売など安く買える場所も多くある。
- ・関東平野のど真ん中で災害の少ないエリアとしても有名である。
- ・都内まで電車で1時間など遊びに行きやすい。

<地域のデメリット>

- ・千葉、埼玉、栃木の県境、また東京へは電車で1時間の地域ともありベッドタウンとしての就労人口流出も大きい。最低賃金の差額の影響は大きい（茨城1,005円、東京1,163円、埼玉1,078円、千葉1,076円）。
- ・バス等の交通機関もあるが移動する為には車がある方が生活しやすい。
- ・他地域から集客する等の大きなポイントとなるようなものが少ない。



人材紹介料について

最近の採用のほとんどが人材紹介。採用するのに必ず掛かる費用の紹介料。

日本人を採用するに当たり、人材紹介会社からの採用費用は年収の25～35%ということが主流となっている。

手当支給はありますか？処遇改善はいくらか？夜勤は何回ですか？等々細かく聞かれる。交通費は加算しない。

<年収の35%の紹介料となると…>

(想定年収) 4,000,000円 × (紹介手数料) 35% = 1,400,000円 (30%でも1,200,000円)

メリット) 紹介をしてもらえる。採用数が上がる。

デメリット) 電話が多い。紹介料が高い。人材の質。早期退職の可能性の大。

私のポリシーとして、人材紹介から来た面接者に「介護は人の人生を左右及び決定することが少なくとも出てくる。自分の人生の決定を人にゆだねる者が、人の人生を理解する事が出来るだけの意思や覚悟を持って面接に来ているか？」と質問をする。

技能実習生について（3年間給与）

<給与>

人材紹介日本人 年収約4,000,000円×3年＝12,000,000円 約△3,000,000円の差額

技能実習生 年収約3,000,000円×3年＝9,000,000円 （時給1,500円）（1年目250万、2年目320万、3年目340万円想定）

※常勤又は非常勤にもよるが、芳香会は常勤採用。1年目は給与は満額ではない。

※毎年の昇給や夜勤手当等も給与として出てくる。支給額18～25万円。手取り15～23万円程。

※福利厚生、退職金、保険事業主負担は抜く。

- ・技能実習生の採用については常勤、非常勤契約については問われていないが、最低賃金以上が条件。
- ・特定技能も契約は技能実習と同様であるが、スキルを要した人材として日本人と同様給与が条件。

※同一労働同一賃金 給与規定等に準じ新卒等同様採用等

私自身の制度の矛盾？制度としては理解しますが、技能実習4ヶ月程度の日本語能力は？技術は技能実習生が下とかではないし、特定技能にもデメリットもあるのでは？

技能実習生採用について（費用）

＜継続して採用するのに必ず発生する費用＞

日本に来るための手続き費用 ※国によっても異なる。監理団体によっても若干異なる。

●導入時掛かる費用

- ・在留許可発行等
- ・日本語教育費用
- ・生活費
- ・航空券費用
- ・保険加入 等々

約400,000円～約500,000円

●導入後継続して雇用するのに掛かる費用（約3年間）

- ・毎月の管理費用 ※国や監理団体によっても異なる

30,000円～40,000円 30ヶ月 900,000円～1,200,000円 特定技能へ在留許可変更

- ・技能検定研修費用 28,000円程度
- ・在留許可更新時費用 10,000円程度（毎年更新はしなければならない）

約950,000円～約1,250,000円



技能実習生採用について（費用）

<採用するのに必ず掛かる導入費用>

●導入時

+

●導入後

約400,000円～約500,000円

約950,000円～約1,250,000円

海外から入国して就労する場合必ず掛かる費用 約1,350,000円 ～ 約1,750,000円

※国によっても異なる。団体によっても若干異なる。

技能実習生と人材紹介について（対比）

＜3年間継続して採用するのに必ず掛かる費用＞

技能実習） ●導入時 400,000円～500,000円 + ●導入後 950,000円～1,250,000円

人材紹介） ●紹介料 1,400,000円

＜上記手数料等と給与を合わせると…＞（3年間）

①技能実習生 （導入費用）1,350,000円～1,750,000円 + （給与） 9,000,000円（3年間）

②人材紹介 （紹介料） 1,400,000円 + （給与） 12,000,000円（3年間）

3年間での費用 ①技能実習生 約10,750,000円 ②人材紹介 約13,400,000円

外国人を採用するに当たり（生活）

＜採用するのにその他掛かる費用

●生活準備費用

- ・基本は着任後、その日から生活が出来るように準備。家具や生活用品等の購入。芳香会では基本、前技能実習生が使用していた物や職員寄付等を行う。無いものは購入。

例）冷蔵庫、ガス台、レンジ、オーブン、掃除機、洗濯機、食器棚、ベット、布団、電気毛布、学習用PC、
印鑑、洗剤類、ティッシュ類、タオル類、皿、調理機材一式、調味料一式、米、その他食べ物3日程度分、
自転車、スマホはレンタル（SIMは本人）、カラーボックス 等々

- ・アパートの契約の場合、本人では出来ないことから法人にて契約

契約金や更新料などは、芳香会では法人支払い

※土地勘もないことから案内等の生活の安定するまでの支援は必要となる

技能実習生採用について（法人特色）

＜採用するのに法人の特色としての追加費用と考えられるもの

- 日本語教育 先生への報酬や研修参加、Eラーニング等費用
- 国家試験対策 先生への報酬や研修参加、Eラーニング等費用
- 教材等購入 学習に要する材料
- 日本文化体験 日本文化への理解の為の外出
- 異文化交流 コミュニケーションのための食事会など

長く働くことで、国に関係なく職員として重要な人材となることは明確である（多様性の理解）。また、上記のような特色により、日本を好きになったり、日本へ長期滞在の目標に繋がることでもあると理解。長く働くためには資格取得はもちろん、それなりに日本語能力が必要。長年滞在することで、その他にある目標もモチベーション維持に繋がる。

仕事）看護師やケアマネ等能力の向上や指導側への配置

プライベート）結婚、自動車免許、旅行、趣味、持ち家購入、仕送り、在留許可（永住権等）

外国人採用について（その他の制度）

＜海外からの外国人を採用するのに必ず発生する費用＞

日本に来るための手続き費用 ※制度や国によっても異なる。管理する団体によっても若干異なる。

「EPA（特定技能）」「技能実習」「特定活動」等のいずれの制度でも海外から就労開始になるには費用が発生。

- 導入時
 - ・在留許可発行等
 - ・日本語教育費用
 - ・生活費
 - ・航空券費用
 - ・保険加入 等々

約400,000円～約500,000円

- 導入後（約3年間）※制度、団体により異なる

- ・管理費用 ※制度や一部委託をする条件等により月額の管理費用も異なる
- ・在留許可更新時費用 10,000円程度（1年ごと必ず）

★介護福祉士に合格→「介護」等就労継続可能

★介護福祉士に不合格→帰国

- その他

- ・EPA制度は国との協定により、費用の捻出も国にかかわるが、技能実習や特定技能は、現地での日本語学校費用は自身支払い等制度によりお金の流れが異なる。

結果として

＜コストでは測れないが協働して良かったと思えること＞

同一労働同一賃金であるが、外国人に出来る出来ないの時期や制限ももちろんある。しかし、働く仲間としての価値観が大きく変わったことは法人としての大きな収穫である。

- ・教育の観点、接し方や考え方。
- ・見やすくやわかりやすく等を考え、作っただけの文章の置物にならないためのデータ化やマニュアル等の動画化。
- ・人員を確保することで、日本人職員も出張や研修の時間を確保し知識技術の向上によるキャリアアップを行うこと。
- ・国や経験等関係なく、能力のとして、貢献として判断していくという考え方（人事考課）。
- ・時間管理の考え方（時間外等の意識）。
- ・世界への目の向け方（直接現地に行く。現場職員にも経験してもらい現地を知る）。
- ・地域でも海外の方が多くみられるようになり、地域での生活への理解（多様性）。

おまけ <国により異なることもあり> 直近で経験したこと

国 : ミャンマー

内容 : 海外送出機関及び労働者との間で〇〇国へ ミャンマー労働者派遣に関して結ばれる同意契約書（一部抜粋） <2023年決定 2024年厳罰化>

- d. 送出機関は派遣される労働者が受け取る賃金を当該国から母国へ合法的に送金できる方法を理解するための情報と教育を提供するものとする。
- e. 労働者は外国から受け取る賃金の少なくとも25%の金額を家族に法的な銀行制度、ミャンマー中央銀行の許可を得ているRemittance Business License(RBL)を有するもの又は銀行制度で提携している国際送金サービス事業を通じ、毎月月給の25%又は最長3ヶ月に1回3ヶ月分の賃金の25%を送金しなければならない
- h. 労働者より本契約の条件違反と確認された場合海外再出国3年間停止されるものとする。
- i. 労働者は海外に出国前再健康診断の業務を送り出し機関に通知し、送り出し機関の負担で再健康診断を行った結果健康診断により就労許可が出た場合海外に出国可能とする。受入国において健康診断不適格により帰国の場合全ての手数料を引かれず支払った金額を領収書と共に請求する権利がある。労働者は外国から受取る基本給料の25%を法的な銀行制度、ミャンマー共和連邦国中央銀行の許可を得ているRemittance Business Licenes(RBL)を通じて又は銀行制度と提携している国際送金サービス機関から毎月月給の25%又は最長3ヶ月に1回3ヶ月分の賃金の25%を家族に送金しなければならない。

芳香会の目的

芳香会の合言葉 「お互いの国をお互いに好きになる」

大きな目標は世界貢献

【法人として】 福祉の拡大 雇用の拡大 地域への貢献

海外でも芳香会で培った知識や技術が使われる。地域にも外国の住民が増える

【人として】 仲良くなる お互いの国を知る（興味を持つ） 友好関係

これも立派な世界貢献。平和な世界。戦争のない世界の実現。生活が豊かになる

【個人として】 価値観の拡大と自己実現の関係 母国への愛国心（関心）

自身の存在価値を上げることも貢献に繋がる。地域の変化に対応できる住民

＜継続して外国の方を採用していく中では、必ず振り返り確認するための目的・方針（戻る場所）が必ず必要＞

【タガログ語】	<i>Magandang hapon</i>	/ (マガンダン ハーポン)
	<i>Salamat Po</i>	/ (サラマツポ)
【ベトナム語】	<i>Xin chao</i>	/ (シンチャオ)
	<i>Cảm ơn bạn</i>	/ (カムオンバン)
【インドネシア語】	<i>Selamat siang</i>	/ (スラマツ シアン)
	<i>Terima kasih</i>	/ (テレマカシ)
【ミャンマー語】	မင်္ဂလာပါ	/ (ミンガラバー)
	ကျေးဇူးတင်ပါတယ်	/ (チエーズーティンパアデエ)
【ネパール語】	<i>Namaste</i>	/ (ナマステ)
	<i>Dhannebaad</i>	/ (ダンネバド)

※職員には初めて会うときは相手の国の言葉で
挨拶が出来るようにと伝えています。



インドネシア最大級のイスラム教のモスク。その奥に見える2本の柱がキリスト教の教会。
多様性、共存が具現化された場所であり感動した。仏教の私も仏を思い感謝の気持ちを念誦。

ご清聴ありがとうございました